

# 目 次

序  
例 言  
凡 例  
目 次

## 第1章 調査に至る経緯と経過

第1節 調査研究の目的と経緯	1
第2節 調査研究の方法と経過	2
第3節 調査体制	5

## 第2章 位置と環境

第1節 地理的環境	7
第2節 歴史的環境	8

## 第3章 青谷上寺地遺跡と青谷横木遺跡の調査成果

第1節 概 要	21
第2節 青谷上寺地遺跡の道路遺構	21
第3節 青谷横木遺跡の道路遺構	24

## 第4章 路線復元

第1節 青谷東側丘陵の路線復元	33
第2節 気多郡東部の路線復元	46

## 第5章 試掘・確認調査の成果

第1節 養郷遺跡群の立地と基本層序	65
第2節 養郷新林遺跡の調査	65
第3節 養郷狐谷遺跡の調査	78
第4節 養郷宮之脇遺跡の調査	94
第5節 善田傍示ヶ崎遺跡の調査	108

## 第6章 自然科学分析

第1節 令和2年度養郷新林遺跡・養郷宮之脇遺跡・善田傍示ヶ崎遺跡の放射性炭素年代測定	111
第2節 令和3年度養郷狐谷遺跡の放射性炭素年代測定	117
第3節 令和4年度養郷宮之脇遺跡の放射性炭素年代測定	123

## 第7章 総 括

第1節 近世山陰道の成立と前代の交通	(鳥取県立博物館 大嶋陽一)127
第2節 養郷遺跡群における道路遺構の構造と性格	137

## 第8章 結 語－青谷における古代山陰道の評価と課題－

第1節 道路遺構の特徴	155
第2節 古代道路としての価値付け	156
第3節 遺跡の保存・活用に向けて	160

写真図版  
報告書抄録